

自己評価の分析と課題及びその改善策

1 学校教育目標

分析	全ての項目で、昨年度よりも平均値が上がっており、3・4の評価が殆どである。校長の方針のもと、職員が日々頑張っており、情報を積極的に提供した成果である。
課題	学校ホームページや学校だよりを今後も充実させ、保護者に学校教育目標を浸透させていく取り組みを継続していく。
改善策	各通信等にも、学校教育目標を題字脇等に盛り込み、浸透させていく取り組みが考えられる。

2 学級・学年経営

分析	
課題	・若手への負担が大きい。
改善策	・『若手』に限らず、実際に仕事の量・重さに違いはある。また、それぞれにやり方にも違いがあるので、できる限り分担し、そのフォローにまわる。押しつけや任せっぱなしがいけない。重要なのはお互いに配慮することだと思う。

3 生徒指導

分析	・一昨年度より、昨年度の評価が上がっている。また今年度は、昨年度とほぼ同様の結果が得られている。
課題	・縦、横での、報告・連絡・相談の徹底をはかること。
改善策	・生徒指導面でのことを、教員間でコミュニケーションをとり、話題にしていく。

4 教育相談

分析	
課題	・「見守り」ばかりになっている。毎月特に変化がない。
改善策	・具体的に何をすれば良いかを考える。

5 校内研修

分析	<ul style="list-style-type: none">・「内容」、「計画・方法」、「研修時間」すべての内容項目において、昨年度よりも低下。昨年度までは道徳を軸とした取り組みがあったが、今年度は新学習指導要領実施に向けた取り組みとて、言語能力や情報活用能力を育ませるための工夫・改善を取り上げて進めた。しかし、表面的な取り組みに留まり、焦点を絞った具体的な取り組みには至らなかった。また、学校行事との兼ね合いから予定の変更等もあった。このことから、中身のある充実した研修にならなかったと考える。
課題	<ul style="list-style-type: none">・研修が多い、もう少し減らしていただきたいという意見がある。・年間計画に確実に配置し、それに向けて実施すべきという意見がある。・研修のゴール（到達点）が定まっていない。
改善策	<ul style="list-style-type: none">・年度初めに、時間をかけて取り組むべき項目を精査し、年間計画に配置する。・教員への負担を減らせるよう、研修方法を見直す。・研修の成果として、先生方に還元される魅力ある研修を考える。

6 人権教育

分析	<ul style="list-style-type: none">・人権作文、人権折り紙・メッセージありきの実践になってしまった。1年間を通して、計画的、より実践的な取組をしていきたい。
課題	<ul style="list-style-type: none">・道徳の中では行われていると思うが、それ以外だと総合とかで、無理矢理やっていることしか思いつかない。
改善策	<ul style="list-style-type: none">・4月当初に、総合の時間で2時間続き（DVD視聴＋人権作文）という流れで、人権教育を行っていく。・11月～12月の「人権週間」で「DVDを視聴してから感想を書く」という流れで活動する。・教育相談部会とも連携した取組や活動をしていく。

7 学習指導

分析	<ul style="list-style-type: none">・全体平均の数値は変わっていないが、各項目で見ると、3つの項目で数値が上がっていて、下がっているものは1つもなかった。徐々に成果が表れているため、今後も全体での研修と連携を大切にしながら、各学年で行っていききたい。
課題	<ul style="list-style-type: none">・「アクティブラーニングを実践することによる学力の伸び」が有るかどうかを確認できていない。
改善策	<ul style="list-style-type: none">・引き続き実践するPDCAサイクルの徹底。

8 進路指導

分析	・今年を担当として「生徒・家庭に分かるように伝わるように」を第一に心がけて進路指導に当たりました。ご指導・ご批判をお待ちしております。
課題	・1・2年生のうちに、進路に対する話しをもっと保護者にできると良いと思う。
改善策	① 1・2年保護者会で進路の話しをする、 ② 学年便りで進路についての情報を伝えていく（今も行っているので、今まで以上に）など。

9 道徳教育

分析	
課題	・授業時数確保 ・評価
改善策	・計画を見直し、実施する ・第12回職員会議資料 p11 を参考にする。

10 特別活動（学級活動）

分析	
課題	・生徒同士が声を掛け合って、生活できるクラスにしていけるよう、努力しました。 ・各行事の兼ね合いもあり、クラスで行う学級活動の時間を上手く確保できず、計画的に話し合い活動などの学級活動を組むことができない。
改善策	・できる範囲の中で計画的に行えるようにする。 ・横との連携を大切にしながら、先生方と協力をし、それぞれの先生方の良い部分を継承していく。

11 特別活動（生徒会活動）

分析	
課題	・飛翔の発行日の改善 ・年間活動テーマのあり方
改善策	・飛翔については、日にちの限定ではなく「2週目明けの月曜」など、曜日等で設定していく。内容については、生徒会本部発足時に書く内容を決めておく。 ・それぞれの目標などが多くあり、焦点が絞れなくなりつつあるので、年間活動テーマを設定せず、学校・学年・学級目標を基準にして、各クラスの行動目標を設定していく。（生徒総会にて）

12 部活動

分析	
課題	<ul style="list-style-type: none">・バスケやバレーのように生徒達が自信を持って行動できるように指導していきます。・ガイドライン白紙に驚きを隠せません。時代に合ってません。なにより、この慣行をこの後の若い先生方に引き継いでいくのでしょうか。教員が確実に減ります。
改善策	<ul style="list-style-type: none">・自信を持って指導できるようにしてきましょう。・テスト前期間の鍵の扱いを丁寧にしましょう。

13 保健指導

分析	健康観察や保健室の利用については、先生方のご協力や生徒へのご指導もあり、ほぼ適切に行えたかなと思う。健康診断については、やや課題が残る。
課題	健康診断関係で、授業等にご迷惑をおかけすることがあったと思う。
改善策	健康診断は、他の行事と重なったり、授業にご迷惑をおかけすることも多々あったと思う。Dr等の都合もあるが、関連の先生方との連絡や調整をしっかりと行い、できるだけスムーズに進むよう努めたい。

14 学校安全

分析	<ul style="list-style-type: none">・安全点検がおろそかになりがちであった。
課題	<ul style="list-style-type: none">・新しい避難訓練、担当の先生は本当に大変だったと思います。ありがとうございます。
改善策	<ul style="list-style-type: none">・点検表の配付・回収の流れを確立したい。

15 給食・食育

分析	
課題	<ul style="list-style-type: none">・エプロン・マスクを含め、みんなで指導に当たっていていつも良いです。
改善策	<ul style="list-style-type: none">・良い状態を維持できるよう、今後も全職員で給食の指導に当たっていきたい。

16 ボランティア・福祉教育

分析	・ボランティア活動が積極的に行われていないが…。
課題	
改善策	・現状学校全体でボランティア活動を行うことは難しいので、来年度も今年度同様一部の募集をかけて行っていく。

17 清掃・環境教育

分析	・今年度は、限3年生の作製した「清掃（匠）」のDVDにより、美化活動への意欲が向上した。特に新入生への影響は大きかった。
課題	・意欲的な生徒が増えた反面その生徒たちに頼り過ぎる生徒もいる。 ・環境教育の「掲示」部分が、全くできていない。
改善策	・美化活動を生徒全般に広がるように、美化意識を拡大する。 ・教職員間の引き継ぎを、学年、担当を超えて考える。 ・環境（掲示や緑化）の分掌を分ける。（清掃活動で手一杯）

18 家庭・地域との連携

分析	・ポイントが下がった項目が多かったが、数値的には微々たるものであった。PTA活動や地域との連携は活発であり、今後も継続・充実していくことが大切である。 ・インフルエンザの流行時や学校行事計画の作成、新入生名簿作成等では、小学校と連携が細目になされている。
課題	・特別支援に関しては、小学校との連携がうまく取ることが出していない。（個人） ・小学校との連携がポイント的にやや低い。
改善策	・入学してくる6年生の情報を共有する機会を作る必要がある。（個人） ・小中連絡会（年度末）等で、新入生の情報を深く掘り下げ、紙面に載らない部分を旧担任から引き出し、今後の指導に活かしていく必要がある。その際、小学校次の子供と担任との「合う・合わない」を念頭に置き、中立・冷静な立場での判断を心がけたい。 ・各学校行事等でPTA・学校応援団の活動は活発に行われている。負担過剰とならないよう、今後も継続していきたい。

19 東中の特色

特色	<p>【施設設備】・校舎がきれい。・きれいな校舎、過ごしやすい環境。・落ち着いて学べる環境（新校舎、学校の雰囲気）。・落ち着いた学習環境・学校がきれいに保たれている。</p> <p>【生徒の様子】・生徒が様々な活動に積極的に取り組んでいること・他の意見を素直に受け止め、自分のために生かそうとする心を持った生徒が多い。・人を思いやれる。挨拶が出来る。・生徒が基本的に素直。指示がとおる。・素直な生徒が多い。・生徒の素直さ。・生活に落ち着きがある。・落ち着いて生活できている。物や人を大切にしている。・素直さ、まじめ。・規律のある学習・生活ができ、積極的な生徒が多くいる。・挨拶が良く出来る。給食を残さない。</p> <p>【学校運営】・部活動が盛ん。・生徒のことを第一に考えた教育活動が行われてきた。</p> <p>【その他】・教員の個性。・視野が広く、開けていること。・教師と生徒の信頼関係がある。</p>
	<p>【学習面】・学習・学力向上。・模擬授業研修を取り入れていけたら…と思っています。・まず、もっと、授業に力を入れる。（授業準備に時間をかけられるようにする。）・教科等横断的なカリキュラムマネジメント。</p> <p>【生徒指導面】・学校の荒れを感じ始めた時の、初動の確認、方針の統一、共通理解など。・リーダーとなる生徒の育成。・挨拶等、仲間、先生には良くするが、それが外部や表彰の返事に生かされていないのが残念。・生徒のことを第一に考えた教育活動が行われてきたことを、今後も意識、継続させていく。・呼ばれて返事ができないのは課題である。先生の事前の準備や声かけが必要である。・平素の清掃指導の充実。</p> <p>【学校運営】・雑務を極力減らすこと。・学年を超えた、学校全体の交流が増えればいい（コミュニケーション）・学校の地域貢献。・生徒がもっと主体的に活動できる環境や体制。・生徒指導ができる部屋の確保。・チームで目標を明確にしていき、事後の振り返りをする</p>